

研修名 マネジメント

令和元年7月2日(火) 13:30~16:00

講演 「マネジメント理解」「教育・保育施設等におけるマネジメントの
現状と課題」「京都式保育人材キャリアパスモデルについて」

講師 株式会社エイデル研究所 小林 雄二郎 氏

1 講演要旨

・マネジメント理解

主導当事者としての意思決定力をつけていく必要がある。

目的を遂行するために 複数の人が集まった 労働のしくみであり
そこでは相乗効果の向上を求めている。

・チームワーク

皆が一体となって目標や共通の課題に向かって一緒に働いている。

1. 目標の明確化と共有化
2. 計画
3. 役割分担
4. 権限の委譲と責任の明確化
5. 相互支援

・上司に求められる6つの機能

1. 指示要望機能
2. 受容共感機能
3. コミュニケーション機能
4. 自己責任信頼機能
5. 利用者指向・専門機能
6. 人材育成機能

・京都式保育人材キャリアパスモデル

キャリアパス→職業経験上の道すじ

安心して子育てのできる社会の実現のためには保育士、保育教諭の確保
が急務。

有資格者の就労と現任職員の離職防止

2 感想

幼児主任でありながら自分の年長クラスをどうやっていこう。と必死に
なっていた自分でしたが、クラスだけでなく自分たちの園をどうする
か。と視点を転換していくことが大切だと改めて感じました。目標や共通

の課題に向かうには、まずしっかりとコミュニケーションルートを確立し、情報を提供すること。当たり前のことが、本当にできていたか。反省することがたくさんあった研修になりました。ありがとうございました。

(記録 今池保育園 渡邊真理)